

※文字の大きさは Meiryo UI / 12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。

※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真 1) (表 1) など文中に記載し、右ページに(写真 1) (表 1) などと表記の上、貼り付けてください。

※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。

※いずれの場合も、必ず A3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

※事務局記入欄

No. B-21

【様式 2】

部門名 :	働き方改革実践部門	エントリーナンバー :	姶良市立帖佐小学校 穂本浩 平成 30 年度第 5 回中堅教員研修
-------	-----------	-------------	-----------------------------------

活動名 : 研修組織・運営の改善 ~多忙感を感じさせない工夫~

解決すべき課題 :

今年度、本校では、市研究協力校研究公開（算数）、市モラリティ・インブループメント推進事業発表（道徳）、県生活指導研究協議会発表と、学校全体で取り組む事業を多く抱えている。これらの事業推進にあたり、職員に多忙感を与えない工夫が必要である。そこで、第 5 回中堅教員研修で学んだ学校組織マネジメントを生かし、研修組織や研修運営を改善し、職員に多忙感を与えない研修運営を目指すことにした。

目標・方針 :

- 効率的な研修運営を行えるよう研究組織の見直し。
- 早めの提案、検討によるゆとりある研修運営を実現する年間計画の作成。

活動内容 :

1 例年組織していた研究班（理論班、授業班、資料班）を廃止（図 1）

2 研究推進委員の柔軟化（図 1）

3 早めの提案・検討によるゆとりある研修運営を実現する年間計画の作成（図 1）

活動の成果 :

1 例年組織していた研究班（理論班、授業班、資料班）を廃止した成果

- ・各班を機能させようと、無理に各班の仕事を用意することがなくなり、職員の負担軽減につながった。
- ・班別研修の時間を確保する必要がなくなり、全体研修の時間を充実させることができた。

2 研究推進委員の柔軟化による成果

テーマ研修以外にも、道徳教育の推進に関することや、生徒指導上の共通理解に関することなど、幅広く研究推進委員会で取り扱うことができるようになり、学校全体の諸課題の解決を図ることができた。

3 早めの提案・検討によるゆとりある研修運営を実現する年間計画の作成による成果

時期が迫ってからの提案や検討は、職員へ焦りや負担感を与えるが、早めに提案・検討したこと、心理的にも余裕を与えることができた。

4 学校評価から見えた成果（図 2）

令和元年度 1 学期学校評価結果

「全職員の共通理解の上に立った、意欲的な研修が進められ、研修の成果が生かされているか」

達成率 85.9% (前年度比 +8.7%)

アピールポイント（アイディアや工夫） : ※3~5つ程度、箇条書きしてくださ

- 簡単な組織・運営の工夫で、全職員の負担軽減につながります。
- 簡単な組織・運営の工夫で、研修時間を充実させられます。
- 簡単な組織・運営の工夫で、職員の研修への意識が高まりました。

(図 1)

今年度の研修運営の改善点

➤ 今年度は「当たり年」

市研究協力校 研究公開年度

市M.I 推進事業発表
(道徳 公開授業・ワークショップ)

県生活指導研究協議会 発表校

研究推進委員を固定化しない
議題に応じて推進委員になってもらい協議
に参加してもらう。

早めの提案・検討の年間計画

1 学期… 授業者、授業単元（本時）選定
公開日程決定、紀要・プレゼン原案作成
夏休み… 指導案作成、公開実施計画検討

職員に多忙感をもたせないために

理論班、授業班、資料班の廃止

理論班→ 研修時に全員で理論検討
授業班→ 授業構想… 研修委（学年部・研修係）
授業研究係分担… 非授業学年で分担
資料班→ 特別支援部
(ご厚意で手伝ってくれます)

研究班があると…

- ・班を機能させようと、各班に仕事を作ってしまう。
- ・班別研修の時間を確保しなければならない。
- ・班（班長）によっては、研修が組まれていない放課後も集まって活動してくださる。
(人によっては多忙感をもってしまう)

早めに準備が済むと… 大変さをそれほど感じない。

(図 2)

令和元年度 1 学期 学校評価より

全職員の共通理解の上に立った、意欲的な研修が進められ、
研修の成果が生かされているか。

達成率 85.9% 前年度比 +8.7%

テーマ研究への「意識」の高まり

全学年で「学力向上」の期待！